



公益財団法人 福島県産業振興センター

# エネルギー・エイジエンシー ふくしま

～福島で再エネ・水素関連産業に取り組むすべての皆様を応援します～





# 福島がリードする 再エネ・水素社会の実現を目指して

2024年4月より、エネルギー・エージェンシーふくしま代表に就任しました坂西と申します。  
“エネルギー・エージェンシーふくしま”は、福島県において2040年までに再生可能エネルギー100%を達成するべく、再生可能エネルギー・水素関連産業を迅速かつ強力に推し進めるために2017年4月に設立された推進母体です。2011年の東日本大震災とそれに伴う原発事故から早14年を経過した今日、「ひとつひとつ実現するふくしま」を合い言葉として飛躍的な再生可能エネルギー導入の拡大とともに、全国トップレベルの再生可能エネルギー関連産業の構築のため、新技術の開発、ビジネスモデルの創出と事業化、関連人材の育成などに貢献して参りました。

さらに、我が国の2050年カーボンニュートラルを目指したグリーンイノベーション戦略の実現に資するため、太陽光、風力、バイオマス、エネルギーネットワーク、水素、熱利用分科会からなる福島県再生可能エネルギー関連産業推進研究会の活動と一体となって、福島県が先頭になって再生可能エネルギーを活用した革新的な循環型カーボンニュートラル社会モデルの構築を図っているところです。  
私たち“エネルギー・エージェンシーふくしま”のメンバーは、福島県内の企業、大学、研究機関等との連携はもとより、国内外の再生可能エネルギー関連機関や企業、大学等とのネットワーク形成やマッチング、人材交流等を通じて、東日本大震災からの本格復興のため関係者の皆様に誠心誠意お役に立つことを目指しております。  
今後とも引き続き、関係各位のより一層のご協力とご支援を賜りたく、お願い申し上げます。



エネルギー・エージェンシー  
ふくしま  
代表 坂西 欣也

## エネルギー・エージェンシーふくしまの目的

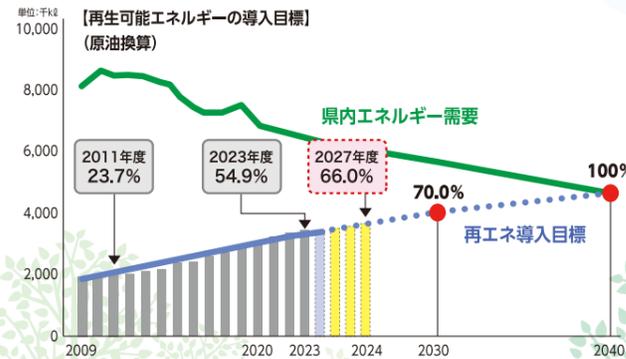
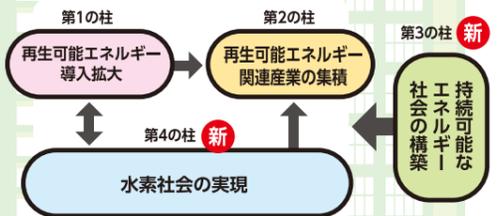
- 再生可能エネルギーや水素分野での福島発の新技術、新製品、新たなビジネスモデルが次々と生み出される環境を創り出すため、再生可能エネルギー・水素に取り組む企業数、雇用者数、生産額をトップクラスに押し上げることを目的とします。
- 企業間ネットワーキング、マッチング、海外連携、販路開拓等の支援を通じ、福島発の新たなビジネスプロジェクトの創出を図ります。



## 福島県のビジョン 「再生可能エネルギーの飛躍的推進」を復興の柱に ～福島県の再エネ関連産業集積に向けた取組～

### 福島県「再生可能エネルギー先駆けの地」アクションプラン

福島県では2040年頃を目途に、福島県内のエネルギー需要量の100%以上に相当する量のエネルギーを再生可能エネルギーで生み出すことを目標とし、必要な施策に取り組んでいます。



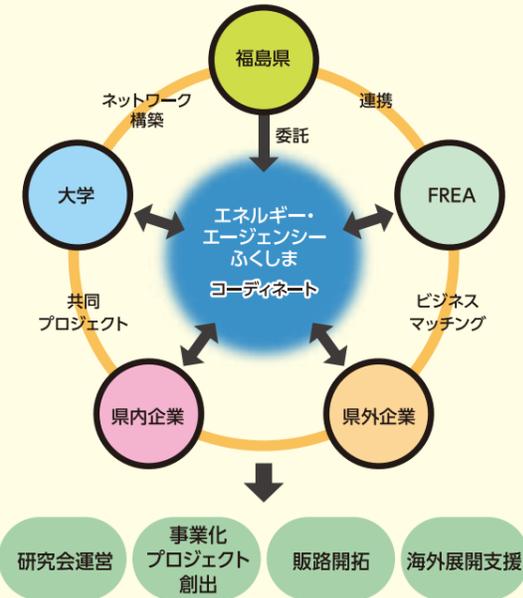
### 福島新エネ社会構想

福島県の浜通り地域等に新たな産業の創出を目指す「福島イノベーション・コースト構想」をさらに加速し、国、県、関連企業などが一丸となった取り組みにより未来の新エネルギー社会実現に向けたモデルを福島で創出することを目指し策定されました。「エネルギー・エージェンシーふくしま」は、再生可能エネルギー関連産業の育成・集積に向けて、県内企業のネットワーク構築から、新規参入、人材育成、事業化、販路拡大、海外展開まで一体的な支援を行う中核の組織として位置付けられています。



2017.4.1 エネルギー・エージェンシーふくしまの設立  
再生可能エネルギーに特化したコーディネート活動を専門的・重点的に行うための「中核的組織」として福島県が設置。

## エネルギー・エージェンシーふくしまの体制



## エネルギー・エージェンシーふくしまの取組

- 再エネ・水素に取り組む企業のネットワークの構築と拡大**  
企業間ネットワークを構築し、セミナー開催等による情報共有、新規参入を促進
- 事業化プロジェクトの創出**  
これまでの研究成果や大学・企業等のネットワークを有効活用し、集中的なコーディネートにより、県内企業が参画する事業化プロジェクトを創出
- 再エネ・水素産業の販路開拓への支援**  
REIFふくしまや国内外の展示会への出展支援を通じ、再生可能エネルギー関連分野の販路を開拓・拡大
- 海外との連携・販路開拓への支援および県内企業の海外進出、海外企業の県内進出を促進**  
再エネ先進地のドイツ・NRW州およびハンブルク州、デンマーク王国、スペイン・バスク州などの海外企業とのコーディネート

## MISSION 1 再エネ・水素に取り組む企業のネットワークを構築します。

福島県では、東日本大震災後、再生可能エネルギー・水素関連産業の集積を目指して、産学官のネットワーク構築のため「福島県再生可能エネルギー関連産業推進研究会」を組織し、会員数も2024年3月末で既に1,000を超えるなど、全国的にも大きなネットワークに拡大しています。

また、国内最高レベルの再生可能エネルギー研究施設である(国研)産業技術総合研究所福島再生可能エネルギー研究所 (FREA)や世界有数の水素製造能力を有する福島水素エネルギー研究フィールド (FH2R)の立地を生かした連携・推進体制を構築してきました。このような大きなネットワークの中から、再生可能エネルギー分野の新たな共同研究、事業化案件が生まれています。

エネルギー・エージェンシーふくしまは、このネットワークの拡大に取り組むとともに、再エネ・水素に携わるすべての皆様に最新の情報をお届けいたします。



### 福島県再生可能エネルギー関連産業推進研究会

#### 設立目的

福島県における再生可能エネルギー関連産業の育成・集積を図るため、再エネ・水素に取り組んでいる企業、参入を考えている企業、自治体等の広範なネットワークを形成することを目的に2012年7月に発足しました。

#### 福島県再エネ研究会登録会員数の推移



産業技術総合研究所(産総研)  
福島再生可能エネルギー研究所 (FREA)

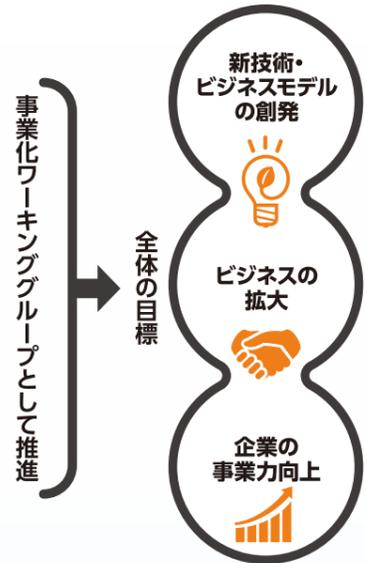


福島水素エネルギー研究フィールド (FH2R)

# 2 MISSION

事業化プロジェクトの創出

## 福島県内企業による新技術、新製品 新たなビジネスモデルの創出を支援します。



福島県再生可能エネルギー関連産業推進研究会で構築した企業間ネットワークを軸に、再生可能エネルギー・水素の新技術や新製品の開発など、新たなビジネスモデルの構築に向けた企業の取組を支援します。  
また、新たに再エネ・水素産業への参入を目指す企業・団体に対して、福島県と連携しながら人材育成への支援や関連企業とのコーディネートなどの支援を行っています。

### 1 福島県再生可能エネルギー関連産業推進研究会「事業化ワーキンググループ」(WG)の取り組み

新技術や新製品の開発、新たなビジネスモデル等の構築を目指す研究会の会員企業による事業化WGの取組を支援します。  
専門のコーディネーターによるアドバイス、最新の業界情報の提供、販路開拓・ビジネスマッチングなど、事業化に向けて様々な支援を実施します。  
2017年度から2024年度まで14のWGが発足し、事業化の活動を進めています。

#### 事業化に結びついた例

- ・県内公共団体施設整備等への地中熱導入や熱応答試験業務等の受注
- ・県内外の風力メンテナンス業務の受注
- ・WGメンバーによる協同組合等の設立

#### WGを立ち上げるには

- 1 福島県再生可能エネルギー関連産業推進研究会に入会
- 2 企業グループの中から幹事企業を定めた上で、研究会会長にWG設置を申請
- 3 福島県再生可能エネルギー関連産業推進研究会がWG設置を承認

エネルギー・エージェンシーふくしまが「WGの開催」、「専門家の派遣」、「事業化に向けたアドバイス」等を支援

# 2 MISSION

## 福島県再生可能エネルギー関連産業推進研究会「事業化ワーキンググループ」(WG)の取り組み

福島県やFREAが行う再生可能エネルギー・水素関連産業の育成、集積に向けた補助事業について、「エネルギー・エージェンシーふくしま」がその推進・事業化に向けて支援しています。

**福島県** 福島県が実施する再生可能エネルギー・水素関連産業の育成集積に向けた補助事業について、各企業の取組を支援しています。

再生可能エネルギー事業化実証研究支援事業

再生可能エネルギー事業化可能性調査支援事業

FREA最先端研究・拠点化支援事業

(国研) 産業技術総合研究所福島再生可能エネルギー研究所 (FREA)

被災地企業等再生可能エネルギー技術シーズ開発・事業化支援事業

海外との連携・販路開拓への支援

## 福島県企業の海外進出と 販路開拓を支援します。

福島県は、東日本大震災以降、再生可能エネルギー先進地である海外との交流や連携を進めています。2014年2月にはドイツ・NRW州、同12月にはデンマーク王国大使館、2019年10月にはドイツ・ハンブルク州、スペイン・バスク州とも連携覚書を締結しました。エネルギー・エージェンシーふくしまは、2017年4月の発足後、ドイツ・NRW州、ドイツ・ハンブルク州、デンマーク王国、スペイン・バスク州のそれぞれの再エネ支援機関と連携覚書を締結し、福島県企業の再エネに関する技術開発や販路開拓など海外進出を支援しています。

### 2017.11 ドイツ・ノルトライン＝ヴェストファーレン州

2017年11月、再生可能エネルギー先進地であるドイツの中でも、再生可能エネルギー産業の集積が進むNRW州の再エネ支援機関「エネルギー・エージェンシーNRW」(E.A.NRW)と連携覚書を締結しました。また、2022年7月にはE.A.NRWの後継機関である「NRW.エナジー・フォー・クライメイト(NRW.E4C)」との共同声明に署名。NRW州で開催されるヨーロッパ最大の再エネ展示会「E-world」に県内企業と出展しています。



E-world

NRW.E4Cとの共同声明署名

# 3 MISSION

再エネ・水素産業の販路開拓への支援

## 再エネ・水素産業の 販路開拓を支援します。

福島県は、再生可能エネルギー・水素関連産業でビジネスに取り組む企業・団体の皆様に関連技術の発信、商談・交流・産学官連携の場を提供しています。

福島県で開催する展示会のほか、首都圏で行われる再生可能エネルギー関連産業の展示会、海外で開催される世界的展示会にも販路拡大や海外展開を目指す福島県企業の皆様とともに出展し、福島県の再エネ・水素、企業の取組を広く発信しています。

### 1 展示会

#### ふくしま再生可能エネルギー産業フェア (REIFふくしま)

ふくしま再生可能エネルギー産業フェア (REIFふくしま)は、福島県が再エネ・水素関連産業の集積を促進することを目的に、2012年から毎年開催する東北最大規模の展示会です。  
再エネ・水素・省エネなど最新情報の発信をするとともに、ビジネスマッチング/交流会の場を提供しています。

#### 首都圏展示会への参加

福島県の再エネ・水素の取組を発信するとともに、関連ビジネスに取り組む福島県企業の販路開拓に向けて、毎年首都圏で開催される再生可能エネルギー関連の展示会に再エネ研究会会員企業とともに参加しています。



REIFふくしま2025会場



スマートエネルギーWeek2025(春)会場(東京都)

### 2 ビジネスマッチングイベント

展示会の場や再エネ研究会の分科会等において、大手の再生可能エネルギー・水素関連企業と福島県内企業・会員企業のビジネスマッチングを行っています。

#### マッチングイベントの成果例

- ・風力発電関連部材供給受注
- ・ウインドファームの保守点検業務の受託



REIFふくしま2025でビジネスマッチング/交流会を開催

# 4 MISSION

海外との連携・販路開拓への支援

## 福島県企業の海外進出と 販路開拓を支援します。

福島県は、東日本大震災以降、再生可能エネルギー先進地である海外との交流や連携を進めています。2014年2月にはドイツ・NRW州、同12月にはデンマーク王国大使館、2019年10月にはドイツ・ハンブルク州、スペイン・バスク州とも連携覚書を締結しました。エネルギー・エージェンシーふくしまは、2017年4月の発足後、ドイツ・NRW州、ドイツ・ハンブルク州、デンマーク王国、スペイン・バスク州のそれぞれの再エネ支援機関と連携覚書を締結し、福島県企業の再エネに関する技術開発や販路開拓など海外進出を支援しています。

### 2018.09 ドイツ・ハンブルク州

2018年9月、再エネ産業、特に風力関連産業の集積が進む「ドイツ・ハンブルク州」の再エネ支援機関「再生可能エネルギー・ハンブルク・クラスター(REH)」と連携覚書を締結しました。また、2020年からは2年に1度、ハンブルク州で行われる世界最大の国際風力展示会「WindEnergy Hamburg」に出展しています。



ドイツ・ハンブルク州REHとの連携覚書締結

### 2019.05 スペイン・バスク州

2019年5月、再エネ産業、特に風力関連産業の集積が進む「スペイン・バスク州」の再エネ支援機関「バスク・エネルギー・クラスター」(BEC)と連携覚書を締結しました。



スペイン・バスク州 BECとの連携覚書締結

#### 海外セミナー・マッチングの開催

REIFふくしま開催、海外展示会への出展などの機会をとらえ、再エネ先進地の最新情報に関するセミナー、ビジネスマッチングを開催しています。

#### 再生可能エネルギー関連 研究開発支援

上記の地域の研究機関、大学、企業と連携した研究開発を支援。

#### マッチングの成果等 海外再エネ・水素製品の代理店契約の締結



ふくしまエネルギー・環境・リサイクル関連産業研究会

# エネルギー・環境・リサイクル産業の構築を支援します。

東日本大震災と原発事故からの福島県浜通り地域の産業の復興に向けて策定された「福島イノベーション・コースト構想」では、「エネルギー・環境・リサイクル」を始めとする6つの重点分野を定め、産業集積、教育・人材育成、交流人口拡大、情報発信に、国や県、市町村等が連携して取り組んでいます。

「ふくしまエネルギー・環境・リサイクル関連産業研究会(研究会事務局:エネルギー・エージェンシーふくしま)」は、県内外から200以上の企業・団体が参加し、浜通り地域等におけるエネルギー・環境・リサイクル産業の構築に向けて、産学官のネットワークの構築、実用化開発の推進への支援、新規参入、事業化、販路拡大までを総合的に支援するほか、エネルギー・環境・リサイクル分野の企業誘致など、関連産業の集積に取り組んでいます。



## ふくしまエネルギー・環境・リサイクル関連産業研究会とは

福島県浜通り地域等の復興を目指す「福島イノベーション・コースト構想」の重点分野である「エネルギー・環境・リサイクル」における、産業構築、集積を図るため、平成27年に福島県が「ふくしま環境・リサイクル関連産業研究会」を立ち上げ、令和4年11月に、今後さらに密接に関連するエネルギー分野を含めるため、「ふくしまエネルギー・環境・リサイクル関連産業研究会」に改称。産学官のネットワークの構築や地元企業が行う実用化開発への支援、新規参入、事業化、販路拡大までを総合的に支援しています。

### ネットワークの構築

- 研究会の開催 (セミナー・意見交換会・名刺交換会・会員企業による取組紹介)
- 関連技術の現場見学会
- 関連情報等の定期発信

### 事業化支援活動

- ワーキンググループの運営 (事業化を目指す会員企業が対象)
- 個別マッチングの支援
  - ・各企業が有するシーズやニーズの把握
  - ・事業化や取引拡大に向けたマッチング
  - ・事業化などのフォローアップ

ふくしまPVパネルリサイクルWG(ワーキンググループ)



2020年代後半からの増加が見込まれる「廃太陽光パネルのリサイクル」事業化に取り組むワーキンググループです。

メタン発酵システムによる消化液の有効利用WG(ワーキンググループ)



メタン発酵バイオマス発電所などから発生する消化液について、産業廃棄物として処理することなく再資源化することで環境負荷低減を図るとともに、消化液を活用した新たな事業創出を目指すワーキンググループです。

農業系残渣の資源循環WG(ワーキンググループ)



農業廃棄物・未利用資源全てをバイオマスエネルギーへ転換していく中で、農業廃棄物であるもみ殻、未利用資源である稲わらを原料に有効活用し、サプライチェーンの構築を目指すワーキンググループです。

### 関係機関/会員企業訪問

- 浜通り地域等への積極的訪問
- 最新地域課題についての意見交換
- 会員企業への訪問活動

## ふくしまエネルギー・環境・リサイクル関連産業研究会 事業化の取組

研究会会員企業の中から事業化に取り組むワーキンググループが形成され、研究会がその取り組みを総合的に支援します。



エネルギー・エージェンシーふくしまは、  
再エネ・水素、エネルギー・環境・リサイクル関連産業に  
「新たに参入したい」「人材育成を支援してほしい」  
「事業化に向けて取り組みたい」など  
企業の皆様が抱える様々な課題について、  
専門のコーディネーターがその解決に向けてサポートします。



### お気軽にご相談ください。

関連産業の集積を図るには、個々の企業による取組はもちろんですが、企業同士の連携を活かし、事業化プロジェクトが次々に創出される環境整備が重要です。エネルギー・エージェンシーふくしまでは、専門性の高いコーディネート活動を集中的・機動的・継続的に実施し、事業拡大やこれから参入しようとする企業の皆様を支援してまいります。

### 福島県再生可能エネルギー関連産業推進研究会

#### 会員募集

再エネ・水素分野の共同プロジェクトの推進や事業化の実現に向け、ともに前進していける会員を募集しています。再エネ・水素に関心のある多くの皆様の入会をお待ちしています。入会費・年会費は無料です。詳しくはホームページ「会員募集ページ」をご覧ください。



(<https://energy-agency-fukushima.com/missions/admission/>)

### ふくしまエネルギー・環境・リサイクル関連産業研究会

#### 新規入会・お問い合わせ

ふくしまエネルギー・環境・リサイクル関連産業研究会では、新規会員を募集しています。入会費・年会費は無料です。オフィシャルサイト内の研究会規約をご確認のうえ、フォームからお申し込みください。



(<https://fe2r.jp>)

会員には、研究会や分科会開催情報、国や県の補助金制度の情報、再エネ・水素、リサイクル関連の最新情報をメールマガジンでお知らせいたします。

…そして、福島を再生可能エネルギー・水素分野における日本のトップランナーへ!!

ふくしまのエネルギーで、未来を変える。



エネルギー・エージェンシーふくしま



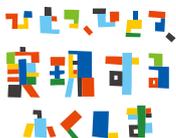
	東北自動車道 郡山ICから約5km (所要時間約10分)
	福島空港⇄郡山駅 リムジンバス (所要時間約40分)
	郡山駅からタクシー (所要時間約25分) 喜久田駅からタクシー (所要時間約5~10分)
	郡山駅からバス (所要時間約60分)



Energy Agency Fukushima location: 福島県ハイテクプラザ内 西部第二工業団地

公益財団法人 福島県産業振興センター

エネルギー・エージェンシーふくしま



〒963-0215 郡山市待池台 1-12 TEL.024-963-0121 FAX.024-963-0122  
Email : e.a.fukushima@f-open.or.jp URL <https://energy-agency-fukushima.com>

